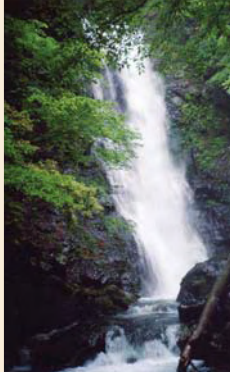


第5次 廿日市市総合計画 概要版

平成21(2009)年3月
廿日市市



廿日市市がめざすまちづくり

計画期間
平成21(2009)年度～平成27(2015)年度

廿日市市の
特質

- 海から山まで多様な地域があるまち
- 広島市に隣接した便利なまち
- 観光・交流資源の豊かなまち
- 伝統と特色ある多彩な産業があるまち
- 日常生活を支える基盤施設が整ったまち
- 多様な人材が暮らし、市民活動が活発なまち
- 効率的でありながらもきめ細かな市民サービスを提供できるまち

新たな廿日市市のまちづくりに向けて

- 社会の変化を意識した主体的なまちづくり
- 「多様性」を活用したまちづくり
- はつかいちブランドを創り育てるまちづくり
- 広域的な役割を発揮するまちづくり
- 多様な市民の力を結集し、市民とともに進めるまちづくり

廿日市市の
課題

- 都市のイメージと目標の再構築
- 廿日市らしさの創出
- 新たな活力の創出
- 広域的な役割の発揮による魅力と価値の創出
- 多様な地域特性に応じた施策の展開
- 市民と行政との協働の推進
- 基礎自治体としての自立をめざした自治体経営の確立

まちづくりの基本理念

人と人がつながり、信頼し合い、それをエネルギーとしてまちづくりを進めます。それぞれの地域の資源を生かした個性あるまちづくりを進めながら、地域と地域がつながり、助け合い、新しい廿日市市をつくります。

都市像「世界遺産を未来につなぎ、
多彩な暮らしと文化を育む都市・はつかいち」

経営理念【こんな視点でまちづくりを進める】

経営理念

魅力ある資源を上手につなぎ、
市民満足度を高めるはつかいち

経営目標【どんなまちに・どんな市役所に】

経営目標1

市民主体の協働により、みんなで幸せを実感できるまちに
～地域経営の推進～

経営目標2

ムダ・ムリ・ムラをなくし、みんなが元気な市役所に
～行政経営の推進～

重点的取り組み【なにをする】

- ・市民と市役所との信頼関係を築く
- ・協働でまちづくりを進める
- ・地域における自治を築く

- ・財政を健全化する
- ・効率的、効果的な行政組織をつくる
- ・職員のやる気を高め、活気のある職場をつくる
- ・社会環境の変化に的確に対応できる行政運営を行う

基本目標

【こんなはつかいちをめざす】

基本目標1

健やかな暮らしを支え、
安全で快適に暮らせるはつかいち

基本目標2

新たな魅力と活力を創出し、
交流するはつかいち

基本的視点

【次代を切り拓く横断的キーワード】

環境

子育て

観光・交流

政策目標

【どんなまちに】

政策目標1-1

安全で安心して暮らせるまちに

- ・犯罪や交通事故などが少ないまちをつくる
- ・災害に強いまちをつくる

戦略

政策目標1-2

恵まれた環境を未来につなぐまちに

- ・次世代に引き継ぐ地球環境を守る
- ・水と緑を守り、育てるための仕組みをつくる

政策目標1-3

やさしい心で支え合い、健やかに暮らせるまちに

- ・人権を尊重し、一人一人の存在が認め合える環境を整える
- ・心と体の健康づくりを支援する
- ・高齢者や障がいのある人など誰もが自分らしく地域で暮らせるよう支援する
- ・安心して医療にかかれる体制を整える

戦略

政策目標1-4

子どもが健やかに育つまちに

- ・地域のみんなで子育てを支える
- ・確かな学力を身につけ、社会をたくましく生きる子どもを育てる

政策目標1-5

多様な暮らしが選べ、快適に暮らせるまちに

- ・住宅団地の世代構成バランスをとり、団地をリフレッシュする
- ・多様な地域特性を生かした交流・定住を進める
- ・生活基盤施設を計画的につくり、長持ちさせる
- ・手軽に出かけ、移動できる環境を整える

政策目標2-1

多様な機能の発揮によって、出会いとにぎわいがあるまちに

- ・次代を見据えたまちづくりを誘導する
- ・人をひきつけ、集まる、にぎわいをつくる
- ・地域の特色を生かした拠点をつくり、つなげる

政策目標2-2

人・もの・情報がスムーズに流れ、便利なまちに

- ・幹線道路の渋滞を解消する
- ・公共交通機関を使いやすくする
- ・情報化社会を身近にする

政策目標2-3

盛んな産業といういろいろな働き場があり、成長するまちに

- ・地元産業が元気になるよう支援する
- ・新しい時代に応じた起業を支援する
- ・将来の産業拠点をつくる
- ・働きやすい環境づくりを進める

政策目標2-4

はつかいちならではの個性を育み、誇り・愛着が持てるまちに

- ・市民の多様な活動を支え、自己実現のできる環境にする
- ・シニアが活躍できる場をつくる
- ・都市景観と自然景観が調和した美しいまちをつくる
- ・安全でおいしい食の里をつくる

戦略

政策目標2-5

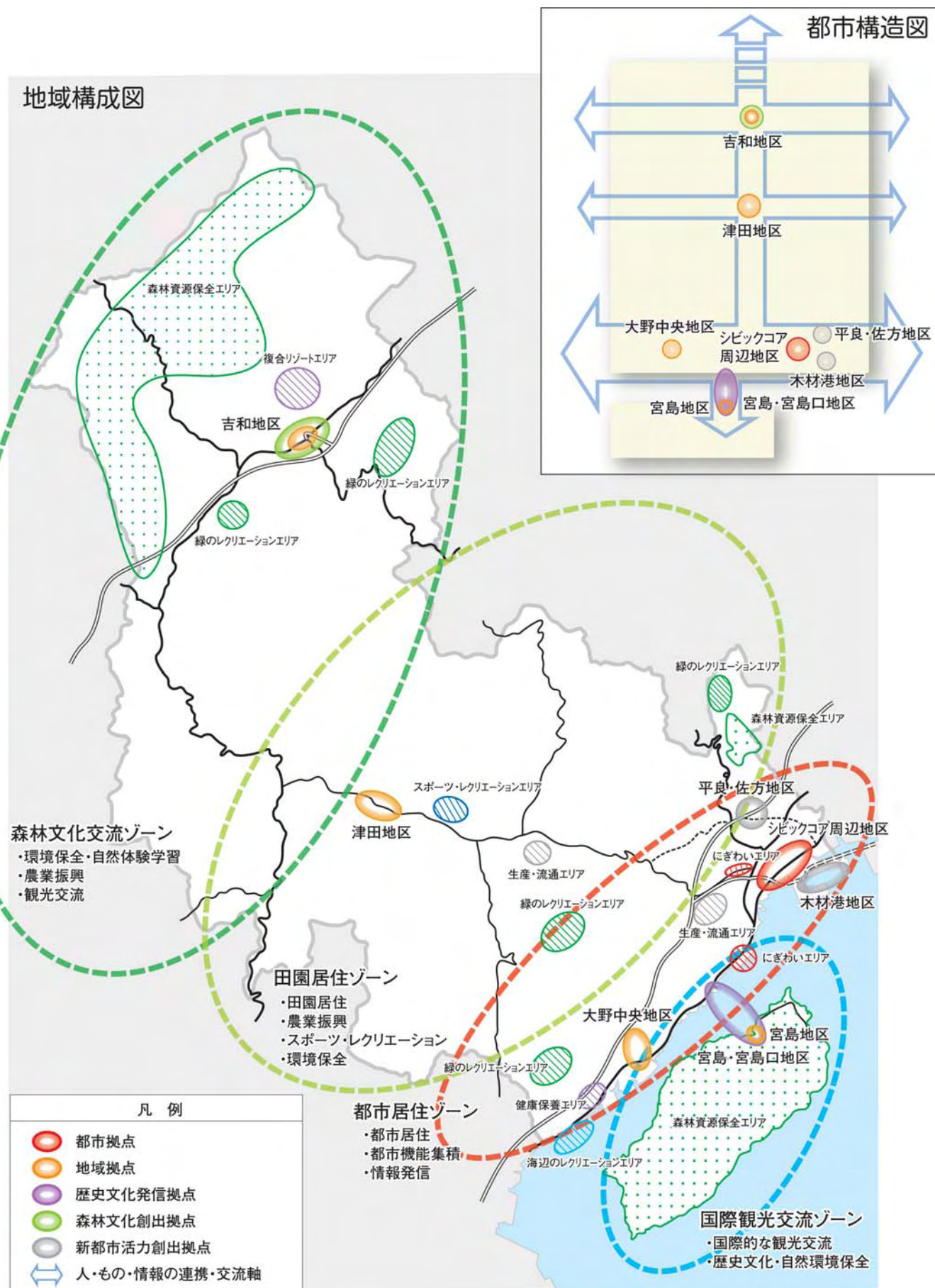
「宮島」を中心として、多くの人が訪れるまちに

- ・「宮島」のおもてなしをより高める
- ・国内外への情報発信を強化する
- ・観光資源をネットワーク化する

重点的取り組み
【なにをする】

都市形成の方向

多様な地域特性を踏まえ、その資源を生かして施策を展開するために、ゾーン、拠点地区、エリアを設定し、それらをつなぐために軸を配置しています。今後、それぞれの性格と役割に応じた整備を進めます。



政策目標・経営目標と具体的施策

政策目標1-1

安全で安心して暮らせるまちに

- ・保護者や地域による登下校の見守り体制の整備促進
- ・子ども通学路安全対策の実施（道路反射鏡、防護さくなど）
- ・自主防災組織の設立・育成の支援
- ・消防団の強化
- ・風水害対策施設の整備（急傾斜地崩壊対策、河川改修など）
- ・消防本部機能の強化（消防庁舎整備）
- ・防災拠点施設の耐震化（大野支所）

戦略 政策目標1-2

恵まれた環境を未来につなぐまちに

- ・エコアイランド宮島の実現に向けたシステムづくり（クリーンエネルギー自動車の導入）
- ・市役所における率先的取り組み（環境配慮商品の購入、庁舎への新エネルギー導入など）
- ・自然に関するガイド・インストラクターの育成
- ・森林の保全（里山林・人工林整備、里山体験学習など）
- ・都市緑化の推進（公園、緑地、街路樹整備など）

政策目標1-3

やさしい心で支え合い、健やかに暮らせるまちに

- ・人権・男女共同参画に関する啓発事業の実施
- ・健康づくり活動の支援（正しい食生活の普及啓発、ウォーキングの推進など）
- ・障がいのある人の相談支援体制の充実
- ・介護予防の推進（地域のつどい・サロンへの支援、講座の開催）
- ・地域福祉の推進（ボランティア活動の促進、社会福祉協議会との連携強化）
- ・外国人が住みやすい環境づくり（生活ガイドブックの発行、日本語教室の開催）
- ・助産師、看護師の育成支援

戦略 政策目標1-4

子どもが健やかに育つまちに

- ・子育てサポートシステムの充実（子育てサポーターの育成）
- ・保育サービスの充実（延長保育・一時保育の拡充、休日保育の実施など）
- ・子どもが安全に遊べる公園や子育て支援センター（プレイルーム）の整備
- ・小中連携・一貫教育の推進
- ・読書環境の充実（読書推進員の配置、学校・図書館の図書整備など）
- ・協働による魅力ある学校づくり（学校支援ボランティア活動の促進）
- ・学校施設の耐震対策・リニューアルの実施

政策目標1-5

多様な暮らしが選べ、快適に暮らせるまちに

- ・団地元気再生モデル事業の実施（空き家を活用した団地活性化の取り組み支援）
- ・移住・住み替えのための支援（リフォーム支援制度の創設）
- ・廿日市市に縁や関心がある人を対象としたふるさと交流市民制度の創設
- ・生活基盤施設（道路、上下水道など）の計画的な整備
- ・生活交通（コミュニティバス）の利便性の向上

経営目標1

市民主体の協働により、みんなで幸せを実感できるまちに

- ・対話を伴う市政情報の伝達（まちづくり懇談会、出前トークの開催など）
- ・市政への参画機会の拡充（パブリックコメントの実施、審議会の委員公募など）
- ・市役所内部、市民と市役所の協働のルールづくり（まちづくり基本条例の検討）
- ・協働の拠点と機能の整備（支所・市民センターの整備など）
- ・「市民円卓会議」の継続的運営への支援
- ・実情に合った独自の地域づくりのための支援（地域コミュニティの活動支援）

政策目標2-1

多様な機能の発揮によって、出会いとにぎわいがあるまちに

- ・都市計画制度を活用した計画的な土地利用の誘導
- ・JR廿日市駅周辺の都市基盤整備の推進（廿日市駅北土地区画整理事業、廿日市駅通線など）
- ・新たな商業機能の形成（下平良二丁目・廿日市駅北地区への商業施設立地誘導）
- ・拠点機能整備と地域間連携の支援（佐伯支所の整備）

政策目標2-2

人・もの・情報がスムーズに流れ、便利なまちに

- ・総合的な交通体系の検討
- ・都市計画道路（深江林ヶ原線、畑口寺田線など）の整備
- ・国・県道（西広島バイパス高架化、廿日市環状線など）の整備促進
- ・JR駅の交通バリアフリー化の推進
- ・バス・電車などへのICカードシステム導入支援
- ・行政サービスの電子化と利用の促進

政策目標2-3

盛んな産業とさまざまな働き場があり、成長するまちに

- ・産業振興組織（産学官が連携したプラットフォーム機関）づくり
- ・地元事業者・商店街などの活性化支援
- ・コミュニティビジネスの推進
- ・起業家向け支援策の充実（インキュベーション施設開設・運営）
- ・木材港の利用活性化策の検討
- ・ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた啓発事業の実施

政策目標2-4

はつかいちならではの個性を育み、誇り・愛着が持てるまちに

- ・市民センターを中心とした多様な学習機会の提供
- ・スポーツ全国大会の開催誘致
- ・シニアの活動支援（シルバー人材センター支援）
- ・景観に関するルールづくり
- ・減農薬農業の推進と品質向上（農業指導員による技術支援、農業塾の開催など）
- ・地産地消の推進（ふるさと給食）

戦略 政策目標2-5

「宮島」を中心として、多くの人が訪れるまちに

- ・ホスピタリティ（おもてなし）の向上（観光地の受け入れ環境整備）
- ・ガイド機能の充実（多様な観光ガイドの育成）
- ・宮島口栈橋周辺の整備促進（みなとづくり整備計画の策定）
- ・国内外に向けた情報発信（国際芸術祭の開催、フィルムコミッションの設立など）
- ・修学旅行の誘致強化
- ・エコツーリズム、グリーンツーリズムの推進
- ・周遊ルートの形成

経営目標2

ムダ・ムリ・ムラをなくし、みんなが元気な市役所に

- ・職員定数の適正化による人件費抑制
- ・公共施設の効率的な運営
- ・地方公営企業等（上下水道事業）の経営健全化
- ・収納対策の強化、利用計画がない土地などの売却による歳入確保
- ・行政評価システムの構築
- ・指定管理者制度、PFIの活用など民間活力の導入

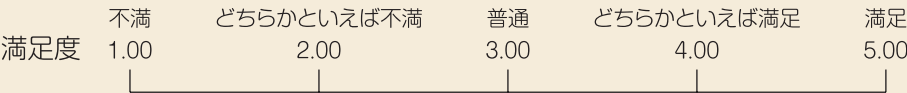
まちづくり指標とめざそう値

まちづくりの進み具合をわかりやすく示すために、市民と行政との共有のものさしとして「まちづくり指標」を設定し、具体的な目標を「めざそう値」として数値で示しています。

政策目標・経営目標ごとに、市民の満足度を中心としたまちづくり指標を設定しています。

政策目標・経営目標	まちづくり指標	現況値 (H19)	めざそう値 (H27)
政策目標1-1 安全で安心して暮らせるまちに	「防犯・交通の安全対策」「地震・風水害などの防災対策」の満足度	2.64	3.00
戦略 政策目標1-2 恵まれた環境を未来につなぐまちに	「地球温暖化防止への取り組み」の満足度	2.34	3.25
政策目標1-3 やさしい心で支え合い、健やかに暮らせるまちに	「健康づくりの支援」「地域福祉体制の確立等の支援」の満足度	2.87	3.00
戦略 政策目標1-4 子どもが健やかに育つまちに	「学校教育体制・内容の充実」「保育など子育ての支援」の満足度	2.58	3.25
政策目標1-5 多様な暮らしが選べ、快適に暮らせるまちに	住みやすさについて「非常に住みやすい」「住みやすい」と答えた人の割合	43.2%	50.0%
政策目標2-1 多様な機能の発揮によって、出会いとにぎわいのあるまちに	「賑わいの場の整備状況」の満足度	2.65	3.00
政策目標2-2 人・もの・情報がスムーズに流れ、便利なまちに	「JR山陽本線・広電宮島線の利便性」「路線バスやコミュニティバスの利便性」の満足度	2.81	3.00
政策目標2-3 盛んな産業といろいろな働き場があり、成長するまちに	「安定した働く場所の状況」の満足度	2.28	3.00
政策目標2-4 はつかいちならではの個性を育み、誇り・愛着が持てるまちに	自分のまちとしての愛着について「愛着がある」と「やや愛着がある」と答えた人の割合	68.0%	75.0%
戦略 政策目標2-5 「宮島」を中心として、多くの人が訪れるまちに	「宮島に対する感想」の「非常によかった」人の割合（「宮島観光入込み動向調査」（宮島観光協会））	45.4% (H13)	70.0%
経営目標1 市民主体の協働により、みんなが幸せを実感できるまちに	「市民と行政の協働のまちづくり」の満足度	2.78	3.00
経営目標2 ムダ・ムリ・ムラをなくし、みんなが元気な市役所に	「行政革新度」の総合評価ランク（「全国市区の行政比較調査（行政サービス調査）」（日本経済新聞社））	CCC (H18)	BB

※現況値は「第5次廿日市市総合計画策定に係る市民アンケート調査」の結果から引用しています。



生活者像

廿日市市では、都市像の実現に向けてまちづくりを進め、さまざまな人が多彩な生活を送ることを大切にしています。

この生活者像は、まちづくりの主役である市民の「暮らし」からまちづくりを見つめ、その1シーンをイメージしたものです。廿日市市に住む「子ども」「子育て世代」「団塊世代」「高齢者」の各世代と、廿日市市への「来訪者」の5人の暮らしを描きました。

【小学生のハルくん】



ぼくの学校では、中学生のお兄ちゃんたちといっしょに勉強してるんだ。おじさんやおばさんが地域のことを教えに来てくれることもあるんだよ。地元で採れた野菜を使った給食もとってもおいしいし、学校がすごく楽しいんだ。

【働く主婦のミチコさん】



私たち夫婦は共働き。いつも自転車でエコ通勤してるの。朝、息子を保育園に送るのは夫の役割。夕方私は、エコバッグで晩ご飯のお買い物。息子のお迎えはファミリー・サポート・センターのサイトウさんをお願いしてるの。とっても助かるわ。

【シニアのキヨシさん】



退職を機に、ちょっと田舎に移り住んだバイク好きの私は、隣のおじいさんに教えてもらいながら野菜をつくっている。看護師の妻は近所のサロンでボランティアを始めて、地元の人ともだいぶ打ち解けたようだ。私も地元野菜を使ったビジネスを本格的に考えてみようか。

【高齢者のカオルさん】



私は、毎日近所の子どもたちの通学の見守りをしている。今朝もみんな元気に学校に行ったみたいだ。その後近くのサロンで仲のいいサオリさんとずっとおしゃべり。このおしゃべりが楽しいんだよねえ。

【来訪者のリサさん】



ニッポンの友達シズカと初めてハツカイチを訪れたの。ミヤジマの人の心遣いはすばらしかったわ。これを「オモテナシ」と言うみたいね。そしてヨシワの自然も素敵だったわ。ハツカイチはエコアイランドや、エコツアーとか、環境に積極的なところも魅力的ね。ほかにもたくさん見どころがあるんでって。また訪れたいわ。